

進路指導だより

～一人一人のよりよい生活を考えて～

令和6年7月19日発行

茨城県立結城特別支援学校

進路指導グループ

高等部では、6月17日から28日までの2週間、2年生、3年生が第I期現場実習を行いました。現場実習では生徒一人一人が卒業後の生活に向けて一生懸命に取り組む姿が見られました。各施設での作業内容の一部と生徒のコメントをご紹介します。



花の選定



パン製造



段ボール板敷き



クリーニング業務



梱包作業



タオル畳み



その他にも、襖張り、組み立て作業、箱折り、シール貼り、野菜のパッケージ作業などを行いました。

実習を通じた実習先（福祉施設）からのアドバイス（一部）

就労系サービス

- 1 休憩時間と作業時間のメリハリをつけて切り替えができると更に良い。
- 2 次に何をしたらよいかわからないときに自分から聞くことができると良い。
- 3 あいさつ・返事・体調管理は基本。
- 4 状況に応じた声の大きさを判断して、コミュニケーションが取れていて良かった。

生活介護系サービス

- 5 できるだけ食事の好き嫌いはないようになるとう良い。
- 6 一定時間、落ち着いて過ごすことができる趣味を見つけられるとう良い。
- 7 他の人(利用者)と一緒に行動できると良い。

お知らせ

7月24日（水）に実施される福祉施設説明会について、2点追加でお知らせがあります。

①参加していただける福祉施設の追加情報です。

あすなろ園	就労継続支援B型、自立訓練、生活介護	結城市上山川 202
あじさい学園八千代	就労移行支援、就労継続支援B型	結城郡八千代町平塚 4753
歩実	就労移行支援、就労継続支援B型	筑西市吉田 643-1
イマココ	就労移行支援、就労継続支援B型、自立訓練	筑西市直井 1044-1
しもだてパンの店える	就労継続支援B型	茨城県筑西市丙 202
天神の郷	就労継続支援B型	筑西市木戸 332-1
まごころ	就労継続支援B型	筑西市小林 355

②昼食場所として11:45~13:00まで食堂を開放いたします。

第Ⅰ期現場実習を終えて 高等部普通科3年生、ビジネス・ライフ科（企業実習）

～インタビュー形式でコメントをいただきました～

- Q.1 どんな仕事をしてきましたか。
- Q.2 実習で成果をあげられたことや手ごたえを感じたことは何ですか。
- Q.3 今後、克服すべき課題やもう少し努力が必要だと感じたことはありますか。
- Q.4 卒業後、どんな社会人になりたいと考えますか。

【小売業】

普通科3年

品出し、商品整理、クイックPOP作り、プライスカード作り、お花の手入れなど行いました。品出しや商品整理を素早く行うことができました。接客の際、「いらっしゃいませ」の音が小さくなってしまったので、大きな声で言えるようにしたいです。時間や約束事を守れる人になりたいです。

ビジネス・ライフ科2年

袋詰め、パック詰め、バーコードの貼り換え、果物のビニール掛けを行いました。作業手順を覚え、スピーディーに作業をすることができました。挨拶とコミュニケーションが今後の課題だと感じました。将来はいろいろな人と話せるようになりたいです。

【その他サービス業】

ビジネス・ライフ科3年

剪定作業、除草作業、クリーニング業をしました。集中して作業に取り組み、立ち止まらずに次の作業に移ることができました。体力の向上を図り、作業中は水分補給をこまめに行うことが大切だと感じました。社会人になったら忘れ物をしないように心掛けていきたいです。

【製造業】

普通科3年

ライン作業、化粧品容器の洗浄、プッシュポンプ部品の組み立てなどの仕事をしてきました。出退勤時の事務所へのあいさつをしっかりとできました。作業面で、午後になると部材を落とすことが増えてしまったので、改善できるようにしていきたいです。会社から頼りにされ、信頼のある人になりたいと思います。

普通科3年

袋詰め、圧着、カード切りをしてきました。実習先では、大きな声で挨拶をすることができました。今後は長時間の作業に対応できる集中力を身に付けられるようにしていきたいです。将来は一人暮らしをして社会人として自立したいです。

ビジネス・ライフ科2年

キャップの検品とアクチュエーターの組み立ての仕事をしました。実習中は集中して作業に取り組むことができました。挨拶や返事をもう少ししっかり行ったり、メモの取り方を工夫したりすることが今後の課題です。卒業後は一人暮らしをして、自立したいです。

ビジネス・ライフ科3年

石膏ボードの投入作業と浴槽断面両面テープ貼りを行いました。職場の方と同じリズムで作業を行うことができました。課題は、職場の方からの指示を1回で理解して取り組むことです。将来は仕事を休まずに信頼をしてもらえ人になりたいです。

2、3年生は特に、現場実習ということもあり、社会（会社や施設）の一員としての自分を見つめることができたようです。それぞれが、手ごたえを感じたり反省点を見つけたりして、一歩ずつ社会人に近づいていることが見受けられます。1年生も、進路週間で企業や福祉施設の見学や作業体験を行って「働くために必要なこと」「仕事をする大変さ」といったことを知ることができたことでしょう。

秋には第Ⅱ期の現場実習、進路週間での学習が予定されています。今回の反省を生かしてより良い学習ができるよう支援していきたいと思っています。